

おくすり手帳

永井内科医院（津島町） 永井 孝明



病院で受診して、薬の処方を受けたときに「おくすり手帳」かそれに類似する情報書

をもらいます。これは患者さんに薬のことを理解してもらおうという目的も当然あります。しかし、一番の目的は、ほかの医師や薬剤師に見てもらい、薬の重複投与や、相互作用、副作用のチェックをしてもらうためです。

病院や薬局ごとに別の手帳では意味がありません。1冊に統一してもらいましょう。

おくすり手帳を見ることにより、病歴、薬歴、アレルギーなども分かります。保険証と同じように、受診のときには必ず持参してください。もし、事故や急病で救急車で運ばれることがあった場合、救急病院の医師がまず質問することは、普段どんな病気があってどんな薬を飲んでいるかです。そんなときにも家族がお

くすり手帳を持っていけば、早い治療に結びつきます。

将来的には健康IDカードのようなものができて、そこにその人の病歴、手術歴、アレルギー、薬歴、健康診断の結果、感染症の有無、介護歴、保険証番号などを一括でみることができるようになることが一番だと思いますが、今はまだできていません。現在のところ、それに近い存在なのがおくすり手帳です。

平成23年の東日本大震災では、カルテや薬歴などの医療インフラが大きな被害を受けた中で、おくすり手帳の活用により、スムーズかつ適切に医薬品が供給され、役に立ったと言われています。手帳というアナログの媒体のため、特別な読み取り装置がなくても活用でき、停電時にも利用できることで、IDカードよりもむしろ使いやすとも言

えます。

この1人に1冊のおくすり手帳は、あなたの薬のカルテとも言えるもので、どの病院でも薬局でも使えます。薬の情報だけでなく、検査成績や血圧、体調なども記入できます。大事な情報共有ツールとしての役割が果たせます。皮膚科や眼科や歯科にかかるときにも持っていきましょ。薬の重複投与で損をしたり、副作用で新たな病気を引き起こしたりするのを避けるためにも、おくすり手帳を上手に使ってください。



若葉会

草の実句会

二名短歌会

余暇のひととき

置き去りし空屋の庭の花つつじ荒れたるままの静もりに咲く
金谷 幸夫

友呉れし山の薔薇苗太くして土寄せ水やりいそしめる日々
善家キクエ

雨風によくぞ堪え来し牡丹花今朝清々と大輪ひらく
善家 聖子

こどもの日内緒で送るゆうパックお菓子いっぱい笑顔の浮かぶ
安波 五月

大雨の後の畑を見廻りて元気に伸びしトマトに声かく
高山 幸子

羊歯の芽のくるくる少年反抗期
風戸 晴美

どしやぶりの後の港の夕焼かな
細川 英子

ビルバオの街は午睡猫と鳩
松澤 正仁

影といふ翼ひろげて花は葉に
宮崎きくを

薔薇園を濃くす海風山の風
森田 たみ

カヌー漕ぐ雲の峰より鶯の笛
薬師寺彦介

紅だすき子供輿のあばれ打ち
宮川伊都子

串打たる鮎反るまゝに焼かれけり
三浦のぶ子

夏祭七つ小鈎の太鼓打ち
芝 ヤエミ

遠花火独り静かに一日終ふ
玉岡扶美子

先陣は松明隊や御輿渡御
宇都宮 環

鮎焼きて少し嬉しき夕餉かな
石川 恵子

桐の花そこはかとなく香りけり
水本 京子

螢飛ぶ谷戸の間の深さかな
金谷 文恵

そぞろ来て祭囃子の中をり
宇都宮弥生

篝火の炎くず舞ひ散る御輿渡御
三原 美加